管理・発行No.　SF-12-〆(AGT026)
日付　2013年1月10日
変更日　2013年2月6日

STARFLYER

STARFLYER PASSENGER BULLETIN
旅客取扱通報

＝変更＝

新国内旅客システム（新able-D）について

標記の件、２０１３年1月１０日付「ＳＴＡＲＦＬＹＥＲ　ＰＡＳＳＥＮＧＥＲ　ＢＵＬＬＥＴＩＮ」にてお知らせいたしましたが、下記のとおり変更（追加）いたしますので、再度ご確認方よろしくお願いいたします。

記

変更日	変更内容	
2013年2月6日	変更	全般：システムリリース日および過渡期取扱いの日付を稼働日の２月１６日に変更します。
	追加	本紙　２．機能詳細（変更点） 別紙７過渡期取扱いに「サーバ環境の切り替えについて」を追加します。
	変更	本紙　３．リリース日 ２０１３年2月１６日（土） ※リリースに伴い、able-D は2月２日　０：００～４：３０（予定）の間、システムを停止します。
	追加 変更	本紙　４．機能制限 （１）集計機能について 集計機能のリストを追加します。
	追加 変更	別紙１ **4. 発券ファイルについて** ①照会期間の延長 ・発券ファイルの照会可能期間を「翌年同月同日」から「１３ヶ月間」に変更します。 ・＜照会期間例＞表を追加します。 ・過渡期取扱いを稼働日の変更に伴い、変更します。 **6.　証憑の変更について** ③証憑出力対象の拡大 ・チケットステータスPMで発行するｅチケット控えの出力方法を追加します。
	追加 変更	別紙２ **1.　交換/払戻の機能変更について** ①　認証コード確認の変更（対面決済扱い） ・対面扱いでの交換発行/払戻における認証コード確認の取扱いを整理の上、変更します。 ④　乗遅手数料収受指定方法の変更

		・複数項番を指定する方法を追加します。 ・原券券番の項番と発券ファイルの項番が異なるケースを追加します **2. 明細書出力条件の変更** ①明細書の出力廃止 ・明細書出力の廃止ケースについて、変更します。
	追加	別紙3 **2. OPEN券の発券リンク（払戻取扱い）** PNRのOPENセグメントとOPEN券のリンクについて、リンク後の払戻が予約済みセグメントと同じ扱いとなることを追加します。
	追加	別紙4 **3. 対面決済時のINF用 eチケット控えの発行** INF用eチケット控えの再発行取扱いを追加します。
	追加	別紙7 **1. 集計機能の制限について** ・新able（2/16以降）に出力不可となる集計データを追加します。（XR、XRLST、TN） ・新able（2/16以降）での集計データ出力方法を追加します。 **3. サーバ環境の切り替えについて** ・新able（2/16以降）に現行able（2/15以前）の集計データ、PNRヒストリーの出力方法について追加します。
	追加	別紙８にて、「サイン番号の取扱い」を新規に追加します。
2013年1月22日	変更	本紙　**３．リリース日** ANAのシステムリリース再延期に伴い、再延期後の日程につきましては後日改めて更新いたします。
	変更	本紙　**４．機能制限** 別紙に記載の機能変更、過渡期制限について再延期に訂正
	変更	本紙　**５．お問い合わせについて** 稼働に伴う弊社体制について訂正
	追加	本紙　**６．その他** 別紙の取扱いについて追加
2013年1月17日	変更	本紙　**３．リリース日** ２０１３年２月２日（土）（予定） ※リリースに伴い、able-Dは２月２日　０：００～４：３０（予定）の間、システムを停止します。
	変更	本紙　別紙 本紙、別紙に記載の機能変更、過渡期制限について２月２日に延期となることを追加。

以上

発行元	営業本部営業部　システム
問い合わせ先	AGTサポートデスク ０５７０－０７－２００６　９：３０～１７：００（土日祝休）
送付先	旅行会社

STARFLYER

STARFLYER PASSENGER BULLETIN
旅客取扱通報

新国内旅客システム（新able-D）について

標記の件、２０１３年2月１６日より国内旅客システム（以下 able-D）が新国内旅客システム（新 able-D）に変更になります。つきましては、下記の通り、一部機能が変更となりますのでご確認ならびに周知方、よろしくお願いいたします。

記

１．新 able-D 概要

SFJ 国内線で使用している ANA の国内線予約、発券、搭乗の総合旅客業務システム「able-D」が今回再構築されます。この再構築は、メインコンピュータのみの切り替え作業を実施します。そのため、able 端末や入力サポート（GUI）を使用した業務内容は基本的に現行と変わりありません。

２．機能詳細（変更点）

詳細につきましては、機能に応じて別紙を参照願います。
※別紙内の ANA（NH）の記載については、SFJ（MQ）へ読替え願います。

機能		詳細
別紙１	発券	発券モードの廃止
		オープン発券の変更
		チケットステータスの整理
		発券ファイルの変更について
		優待証の有効確認
		証憑の変更（航空券番号体系、E チケット控え、航空券）
別紙２	交換発行/払戻	交換発行・払戻機能の変更（新規入力、セグメント数の制限の緩和）
		優待証利用運賃の交換発行・払戻機能の変更
		団体払戻の制限変更
別紙３	発券リンク	発券リンクの整理
		発券ファイルへの各種設定
別紙４	搭乗（空港）系業務	対面決済時の INF 用　e チケット控えの発行
別紙５	集計業務	集計機能の出力整理
別紙６	その他	PNR 表示の変更

別紙７	過渡期取扱い	団体旅客の搭乗券空港引渡しについて
		集計機能の制限について
		プリンター出力について
		サーバ環境の切り替えについて

３．リリース日

２０１３年２月１６日（土）

※リリースに伴い、able-Dは２月２日　０：００～４：３０（予定）の間、システムを停止します。

４．機能制限

（１）集計機能について

新ableのリリースに伴い、現ableで作成（２０１３年２月１５日まで）する集計データが、新ableでは出力不可となります。２月１５日までに作成するデータの出力方法については、別紙７をご確認ください。

①	担当集計（SR）
②	発券明細（DR）
③	代理店日報（AR:PR）
④	代理店日報明細（AR:TD）
⑤	月間売上報告（AM）
⑥	担当者証憑運賃発券集計（XR）
⑦	証憑運賃発券管理リスト（XR:LST）
⑧	発券データ提供（TN）

（２）プリンター印刷について

現行ableで作成（２０１３年２月１５日まで）のデータは、２月１６日以降、新ableでのプリンター印刷（再出力）が不可となります。したがって２月１５日までに作成のデータは、２月１５日中に印刷のうえ、受け取るようにしてください。

５．お問い合わせについて

今般のシステムリリースにともなう障害の発生や不具合事象が検知された場合は、お問い合わせに対応できるよう、弊社ではリリース日（２月１６日（土））に緊急営業体制を講じます。何かお気づきの点や機能上の問題等がありましたら、当社の通常の営業窓口へご連絡をお願いします。なお、２月１６日のみ下記時間内にてAGTサポートデスクへのお問い合わせもご対応させていただきます。また、当社営業担当よりご連絡させていただくこともございますのでご協力方よろしくお願いします。

以上

発行元	営業本部営業部　システム
問い合わせ先	AGTサポートデスク ０５７０－０７－２００６　９：３０～１７：００（土日祝休）
送付先	旅行会社

別紙1

◆発券機能の変更点◆

1. 発券モードの廃止　変更

P2モード（非対面）、TPモード（対面・店頭）の発券モード切り替えがなくなります。
今後は対面と非対面の区別が、発券端末によって自動的に判別されます。

発券場所	発券ファイルの取り扱い
コールセンター ホームページ/携帯サイト SF-Biz	非対面扱い （非対面決済）
空港カウンター 旅行会社	対面扱い （対面決済）

2. オープン発券の変更　　変更

①全OPENと一部OPENのファンクション

全OPENと一部OPENで使用するファンクションがどちらでも使用可能となります。
また、全OPENの場合には、どちらのファンクションを使用しても、EOTは不要とします（発券精算を行ってください）。

able		新able	
発券内容	ファンクション	発券内容	ファンクション
全OPEN	OS	全OPEN、一部OPEN	OS、SN
一部OPEN	SN		

※当日のセグメントを作成する場合、SNファンクションでは全OPEN、一部OPENのいずれも日付省略はエラーになります（OSファンクションの日付省略は可）

②待ち予約状態の発券における全OPENと一部OPENのファンクション　　変更

待ち予約（PNRの予約セグメントがHL）の状態で発券した際は、発券ファイルの便名をOPEN表示に変更します。

```
<PNR>
1. ｿﾗﾉ/ﾀﾛｳ@30M
3. NH057  Y 15JUN HNDCTS HL1
4. NH063  Y 16JUL HNDCTS HK1
5. NHOPEN Y 17JUL HNDCTS
```

【現able】

```
0. この発券ファイルは店頭決済状態です。
1. ｿﾗﾉ/ﾀﾛｳ@30M                    CT:0312345678
2. TKT R/L:DTCK38     PTS:
   PNO:*********      CRD:
3. ¥100,800        FP:CASH/¥100,800/TP
4. TI:13JUN  OSB001    AGT:19909  ORG-TI 13JUN09
5.
   1/3      NH57   Y       HNDCTS                    1010104900006016
                                                     SEG-TI:13JUN09
                    F/T:OW(（通常）片道運賃)
                                                                ¥33,600
                    PFC:¥100
   2/3      NH63   Y 16JUN HNDCTS 1200 RSV#0383      1010104900006020
                    PNR R/L:MH4RB                    SEG-TI:13JUN09
                    F/T:OW(（通常）片道運賃)
                                                                ¥33,600
                    PFC:¥100
   3/3      NHOPEN Y       HNDCTS                    1010104900006031
                                                     SEG-TI:13JUN09
                    F/T:OW(（通常）片道運賃)
                                                                ¥33,600
                    PFC:¥100
```

＜変更点＞
・フライトナンバー→‘OPEN’に変更

【新able】

```
0. この発券ファイルは店頭決済状態です。
1. ｿﾗﾉ/ﾀﾛｳ@30M                          CT:0312345678
2. TKT R/L:DTCK38     PTS:
   PNO:*********      CRD:
3. ¥100,800        FP:CASH/¥100,800/TP
4. TI:13JUN  OSB001     AGT:19909  ORG-TI 13JUN09
5.
   1/3      NHOPEN Y        HNDCTS                    1010104900006016
                                                      SEG-TI:13JUN09
                    F/T:OW(（通常）片道運賃)
                                                                  ¥33,600
                    PFC:¥100
   2/3      NH63   Y 16JUN HNDCTS 1200 RSV#0383        1010104900006020
                    PNR R/L:MH4RB                     SEG-TI:13JUN09
                    F/T:OW(（通常）片道運賃)
                                                                  ¥33,600
                    PFC:¥100
   3/3      NHOPEN Y        HNDCTS                    1010104900006031
                                                      SEG-TI:13JUN09
                    F/T:OW(（通常）片道運賃)
                                                                  ¥33,600
                    PFC:¥100
```

3. チケットステータスの整理

チケットステータスについては別紙３発券リンクの「発券リンクの基本方針」もあわせて参照してください。

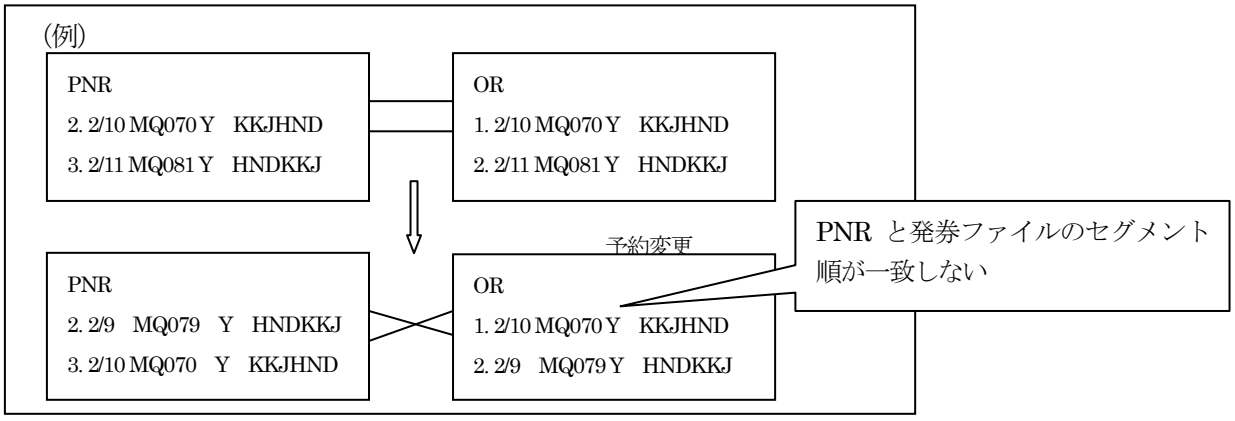
① 予約変更によるチケットステータス「PM」から「PI」への変更　　**変更**

これまでチケットステータスが「PM」となったPNRは、交換発行操作を行わないと「PI」へ戻すことができませんでしたが、新ableでは、再度の予約変更またはPIリンクにより原券の運賃適用条件を満たした　場合（差額が発生しない場合）、EOT時にチケットステータスを「PI」へ変更します。これにより、交換発行操作が不要となります。

（例）
往路：2/10 F70 ＆ 復路：2/11 F81　＝WT 決済＝チケットステータス「PI」
↓
復路：2/11 F81の予約をキャンセルEOT＝チケットステータス「PM」
↓
復路：2/12　F83の予約を取得EOT＝チケットステータス「PI」

② 発券ファイル照会方法の追加　　**新規**

発券リンクの新たな機能により、PNRと発券ファイルのセグメントの順が一致しないケースがあります。（詳細は別紙3発券リンクを参照）



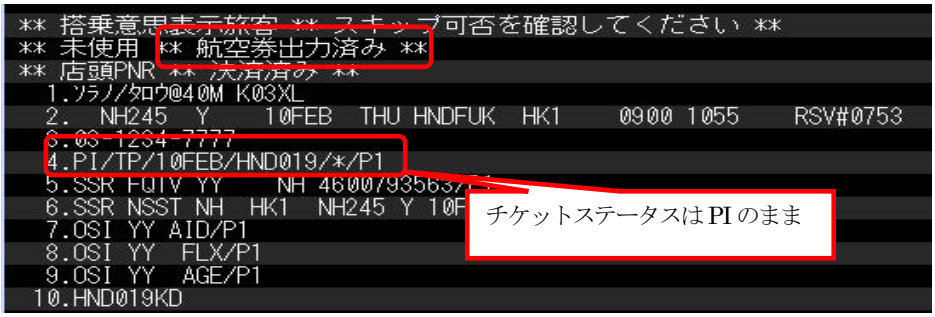
※交換発行操作を行うことで、PNRと発券ファイルのセグメントの順は一致します。

③ チケットステータス「TI」「TM」の廃止　**廃止**

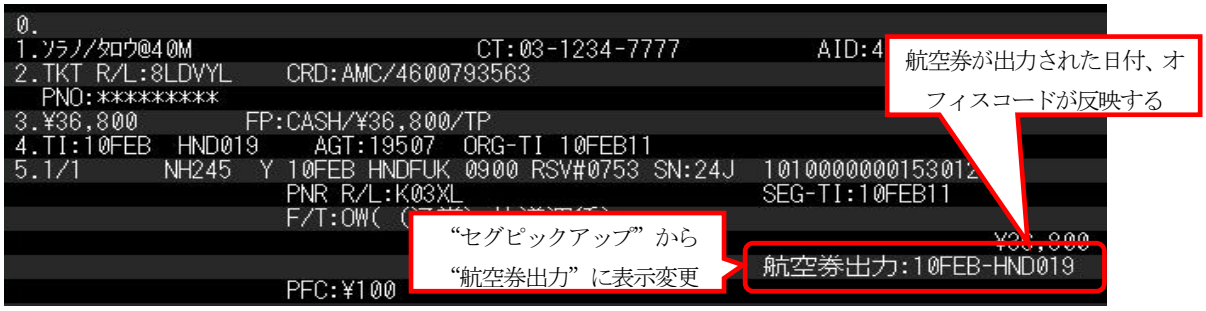
航空券を出力すると、これまでチケットステータスが「PI」から「TI」に変更されましたが、新ableでは航空券を出力してもチケットステータスは「PI」のままとなります。また、「TM」も廃止のため、「PM」で航空券を出力する場合は「PM」のままとなります。

航空券出力の情報は、PNRのヘダー部分および発券ファイルに表示されます（全券片、一部券片いずれの航空券出力時も同じ内容が表示されます）

【新able 航空券出力後のPNR】



【新able 航空券出力後の発券ファイル】



④ 団体PNRのチケットステータス変更

これまで団体PNRのチケットステータスは「TI」でしたが、新ableでは全て「PI」となります。チケットステータス「TM」も廃止となり、「TM」に相当するケースでは「PM」となります。

⑤ チケットステータス「T//*」の廃止

これまでは、PI リンクの条件を満たさなかった場合チケットステータスは「T//*」となっていましたが、新ableではエラーとなります。

よって、リンク不可の場合でPNRを発券状態にする必要がある場合は、T処理のうえ、RMKで券番入力を行ってください。

4. 発券ファイルについて

① 照会期間の延長　**変更**

発券ファイルの照会期間を発券日より1年間に延長致します。

ただし、発券ファイルの操作（ピックアップ、払戻、RMK入力、領収書発行等）は現行通り、原券発券日から100日となり、原券発券日から101日以降は発券ファイルの参照のみ可能です。また、発券ファイルの参照方法は現行に変更ありません。

※チケットレコードロケーター、航空券番号、確認番号から確認してください（必要に応じてオンラインリクエストでPNRヒストリーを確認するなどしてください）。

発券ファイルの状態	保持期間
搭乗済	１３ヶ月間 ※原券発券日の翌年同月同日に照会不可となります。
未使用状態	
払戻原券・交換原券	

※発券VOIDの場合、保持期間は操作日当日となります。

※払戻・交換発行VOIDの場合は、VOID前の状態で保持期間は1年となります。

＜照会期間例＞

原券発券日	照会可能期間
４月１０日	翌年５月９日まで
１月２９～３１日 ※翌年が閏年の場合：１月３０日、３１日	翌年２月２８日まで ※翌年２月２９日まで

翌年翌月に同日がない場合は、翌年翌月末日まで照会可能。

◎過渡期取扱い◎

現行 able で発券した航空券の発券ファイルは、２０１３年２月１６日に原券発券日から１００日を迎える場合（原券発券日が２０１２年１１月８日以降の場合）に、照会期間を延長します。

例）　原券発券日　：　２０１２年１１月８日（現行 able で発券）
↓
照会可能期間：　２０１３年１２月７日まで

② 発券ファイルの更新機能　　新規

交換発行のない（PI を保つ）変更において、ASR 変更は現行 able では発券ファイルに反映されませんでしたが、新 able では反映を行います。
また、変更後に発行する e チケットお客様控えには発券ファイルの最新の情報を反映します。

③ 全払戻時の解約日設定

発券ファイル上、払戻対象セグメントの解約日を、払戻 VOID をした場合にも設定します。これにより、払戻後に VOID を行っても、翌日以降の払戻で乗遅手数料が発生しないこととなります。

```
0.
1.ソラノ/ハナコ@25F              CT:03-1234-5678 B
2.TKT R/L:8JF4Z3    CRD:SS/
  PNO:*********
3.¥24,070      FP:SS/          /    /L01/¥24,070/TP
4.TI:08JUN  OSB001    AGT:1       ORG-TI 08JUN12                    TIN:00
5.航空券有効期限  06SEP12
  1/1     NH241   H 25JUN HNDFUK 0730 RSV#0217       1010000000743016 08JUN
                PNR R/L:                  DAF-TI:08JUN12
                F/T:TWC(特割C)
                航空券有効期限  25JUN12
                                                          ¥24,070
                PFC:¥170
```

払戻 VOID 後も発券ファイルに解約日の日付を設定する

④ 発券ファイルの表示レイアウトの変更について

【現行 able の発券ファイル】

```
0. この発券ファイルは店頭決済状態です。
1. ｿﾗﾉ/ﾀﾛｳ@24M                    CT:000-0000-0000 H
2. TKT R/L:8Q59RL     PTS:
  PNO:*********       CRD:
   (同行者に受取カードあり)
3. ¥61,600          FP:CASH/¥31,600/TP
                    FP:U-MCO/¥30,000/12345678901234567890/01NOV/CASH/ORI.9876543212
-                   34567890/ORI.01NOV/TP
4. TI:01NOV  OSB001    AGT:19909  ORG-TI 01NOV08
5.
  1/2      NH79   Y 01NOV HNDCTS 1930 RSV#0303        1010104600065013
                    PNR R/L:FJVB9                     SEG-TI:01NOV08
                    F/T:WT((通常)往復運賃)
                                                                  ¥30,800
                                                    ｾｸﾞﾋﾟｯｸｱｯﾌﾟ:01NOV-NRT020
                    PFC:¥100
  2/2      NH76   Y 02NOV CTSHND 1920 RSV#0204        1010104600065024
                    PNR R/L:FJVB9                     SEG-TI:01NOV08
                                                                  ¥30,800      PFC:¥100
```

＜変更点＞
・‘受取’→‘認証’に変更

＜変更点＞
・‘ｾｸﾞﾋﾟｯｸｱｯﾌﾟ’→‘航空券出力’に変更

```
0.
1.ソラノ/タロウ@30M              CT:03-5555-6666 H
2.TKT R/L:87FFQZ   CRD:SS/
  PNO:*********
  (同行者に認証コードあり)
3.¥61,740      FP:SS/          /    /L01/¥61,740/TP
4.TI:09JUN  OSB001   AGT:1      ORG-TI 09JUN12                TIN:00
5.航空券有効期限  07SEP12
  1/2    NH79   Y 01JUL HNDCTS 2000 RSV#0337      1010000001132010
   ｴﾝﾄﾞｰｽ：P   PNR R/L:0PXFD                    DAF-TI:09JUN12
                F/T:WT((通常)往復運賃)
                航空券有効期限  07SEP12
                                                        ¥30,870
                                          航空券出力:01JUL-HND019
                PFC:¥170
  2/2    NH76   Y 02JUL CTSHND 1830 RSV#0451      1010000001132021
```

⑤ 発券ファイル照会の機能変更　　変更

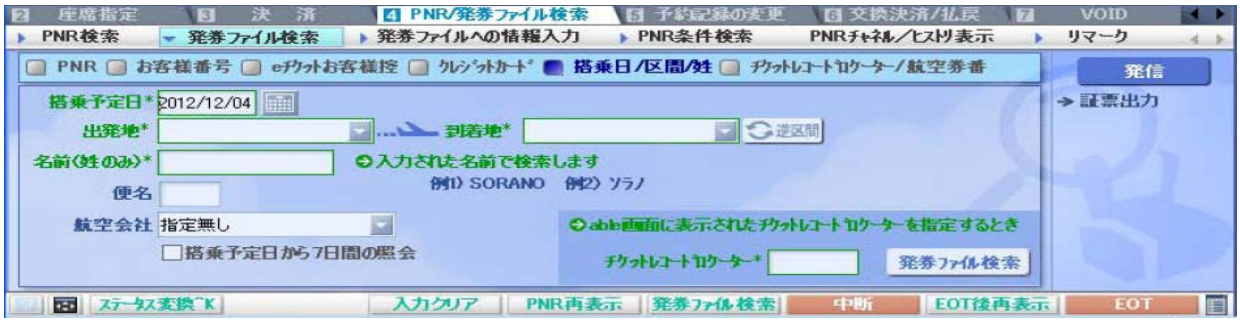
発券ファイルの検索では、これまで全 OPEN 航空券を検索対象としていましたが、新 able では便名を指定する検索に限り、OPEN 航空券に限らず、有効な発券ファイル全てを対象に検索が可能となります（入力方法は現行通り）。

＜ファンクション＞ >OR:N/姓/区間（/キャリア便名）/DDMMM

＜入力サポート＞　第１タブ 4PNR/発券ファイル検索－－第２タブ 発券ファイル検索－－搭乗日/区間/姓で、搭乗予定日、出発地、到着地、名前（姓のみ）、便名を入力

≪注意点≫ ・ファンクション、入力サポートいずれも NH 便の場合は航空会社の省略可
・日付は搭乗予定日を入力

⇒便名指定の場合に限り、OPEN の航空券に限らず、有効な発券ファイルの検索が可能。



5. 優待証の有効確認の変更　変更

使用済優待証にて優待証入力を行った際のエラー情報を、現行ableでは航空券有効期限を表示していましたが、新ableではチケットレコードロケーターに変更いたします。
したがって使用状況は当該の航空券情報による参照が可能となります。

【現行able】

```
ERROR SF   1260100133854   使用済   OSB001 航空券有効期限 ： 2012/05/31
```

【新able】

チケットレコードロケータ

```
ERROR SF   1260100133854   使用済   OSB001 TKT R/L：3ER80K
```

6. 証憑の変更について

①航空券の番号体系の変更　変更

これまで航空券番号および明細書番号は、発行所コード毎に通番が設定されていましたが、新ableでは航空券番号の重複を避ける為、システム全体での通番設定に変更されます。

【航空券】

〈現行 able 航空券番号〉

A	B		C					D					E		F
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯

A ： キャリアコード　D ： 通番（航空券用通番）
B ： 券種コード　E ： 券片番号
C ： 発行所コード　F ： チェックデジット

〈新 able 航空券番号〉

A	B		D										E		F
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯

A ： キャリアコード
B ： 券種コード
D ： 通番（航空券用通番）
E ： 券片番号
F ： チェックデジット

【明細書】

〈現行 able 航空券番号〉

A	C					D					F
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫

A ： キャリアコード

C ： 発行所コード

D ： 通番（明細書用通番）

F ： チェックデジット

〈新 able 航空券番号〉

A	D										F
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫

A ： キャリアコード

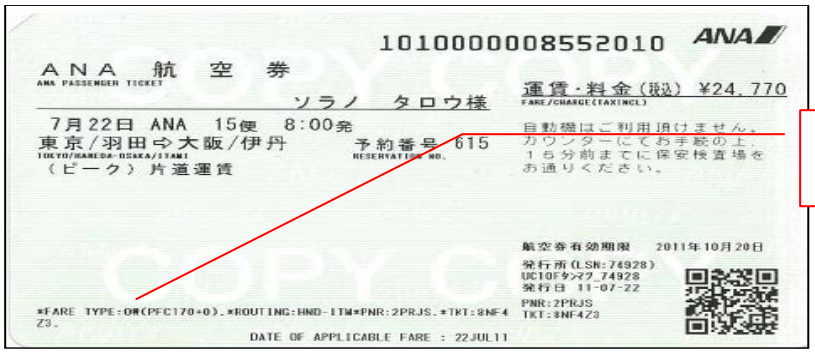
D ： 通番（明細書用通番）

F ： チェックデジット

② 証憑のレイアウト変更　　変更

【新 able 航空券】

e チケット控えに近いレイアウトへ変更いたします。



＜変更点＞
・運賃記事欄の文言を e チケット控えと統一

③ 証憑出力対象の拡大　　変更

チケットステータスが PM の場合、PNR の情報ではなく発券ファイルの情報で e チケット控えを出力します。この場合の e チケット控えの出力方法は発券ファイルを表示のうえで、「e チケット控えの再発行」を行ってください。ただし PM のまま e チケット控えでは別途手続きが必要なため、可能な限り、事前に交換発行を行い、チケットステータス PI にて e チケット控えを発行するようにしてください。

④ e チケット控え再発行時の制限変更　　変更

代理店接続は対面発券扱いの為、e チケット控えの再発行が可能となります。

別紙２

◆交換/払戻機能の変更点◆

1. 交換/払戻の機能変更について

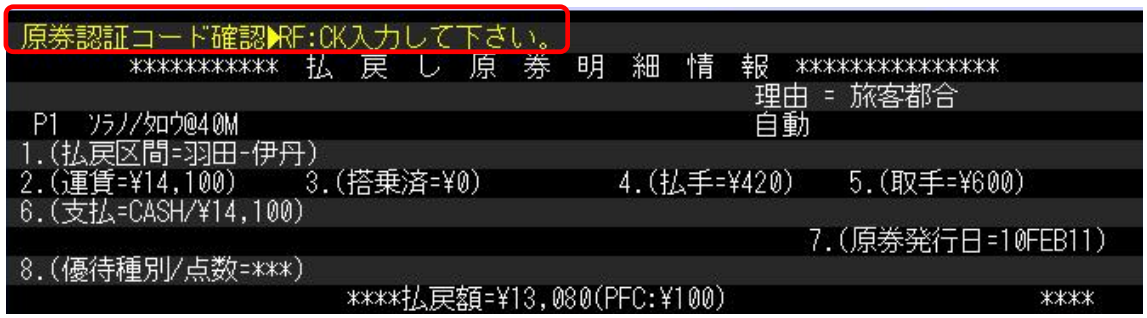
① 認証コード確認の変更（対面決済扱い）　　変更

新 able では対面決済端末で交換発行/払戻を行う場合に、認証コード確認を必須とします。
認証コード確認は、払戻内容の確定または交換内容の確定後に行います。
なお、認証コード確認は、認証コードをかざすことでの確認も可能です。

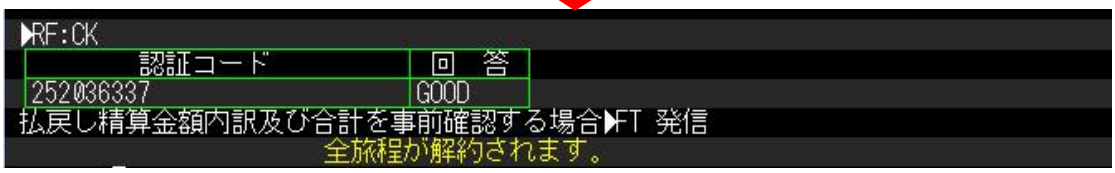
＜ファンクション＞

交換発行 EX:S → EX:C → EX:CK/認証コード → (DT入力→FT入力) → 発券精算
払戻　　RF:S → RF:C → RF:CK/認証コード → (DT入力→FT入力) → 発券精算

【払戻内容確定後の出力画面】



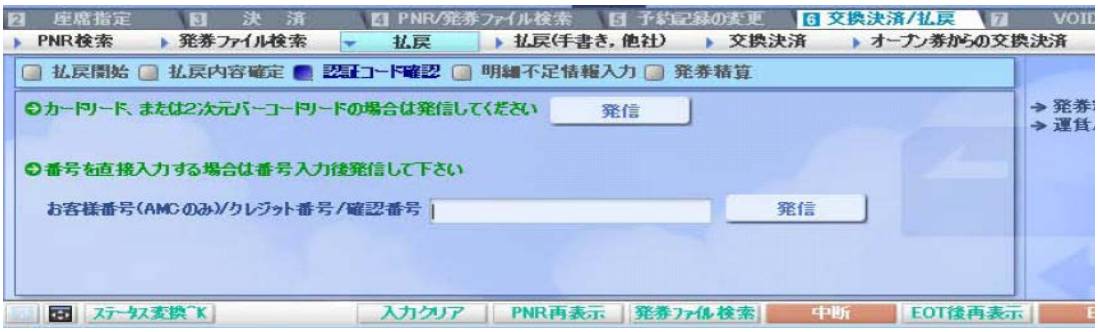
【認証コード確認後の出力画面】



＜入力サポート＞

交換発行 第１タブ 6 交換決済/払戻－ －第２タブ 交換決済－ －認証コード確認－ －カードリード/2 次元バーコードリード または お客様番号/クレジット番号/確認番号 の入力

払戻 第1タブ 6 交換決済/払戻－－第2タブ 払戻－－認証コード確認－－カードリード/2次元バーコードリードまたはお客様番号/クレジット番号/確認番号の入力



② 交換/払戻画面の変更　　変更

1) 交換発行の開始（EX:S）、払戻の開始（RF:S）画面の変更

EX:S、RF:S ファンクション操作後に表示する原券券番に項番を表示します。

（原券券番の項番は発券ファイルの項番と同じ）

【新able】

```
>EX:S

出力例
      「ＥＸ：Ｃ」を入力して下さい。
 ******  ******  ******  ******  ******  ******  ******  ******  ******

  P1 ｿﾗﾉ/ﾀﾛｳ@24M

  1.  NH 1010104600016013   2.  NH 1010104600016024   3.  NH 1010104600016035
  4.  NH 1010104600016046

  P2 ｿﾗﾉ/ﾊﾅｺ@22F

  1.  NH 1010104600017015   2.  NH 1010104600017026   3.  NH 1010104600017030
  4.  NH 1010104600017041
```

原券券番の前に項番を表示

2) 交換発行の確定（EX:C）、払戻の確定（RF:C）画面変更

EX:C、RF:C ファンクション操作後に表示する画面のガイダンスを変更致します。

※交換発行および払戻において認証コード確認（EX:CK もしくは RF:CK）を行う場合にガイダンスが変更となります。

＜EX:C 画面＞

【現行able】

EXC 画面から削除

```
原券の認証コードを確認してください。
優待証使用の場合はこのまま発信して下さい。
交換発行精算金額内訳及び合計を事前確認する場合>FT 発信
現金以外の支払手段を選択する場合          >FP 発信
割引を適用し現金以外の支払手段を選択する場合  >DT→([FT)→[FP 順に入力して下さい
入力後、発券精算キーを押して下さい。
        ********** 交 換 発 行 原 券 明 細 情 報 **************
                                          理由 = 旅客都合
 P1  ｿﾗﾉ/ﾀﾛｳ@24M                           自動
1. (原券区間=羽田-千歳/千歳-羽田/羽田-福岡/福岡-羽田/
            鹿児島-名古屋)
2. (運賃=¥146, 250)                 3. (払手=¥0)      4. (取手=¥0)
5. (支払=CASH/¥9, 000/CPN/¥3, 000
        SS/                  /L01/¥134, 250)        6. (原券発行日=01OCT08)
7 (優待種別/点数=SF@1)
```

【新able】

EX:CK ガイダンスが追加

```
原券認証コード確認>EX:CK入力して下さい。
          ********** 交 換 発 行 原 券 明 細 情 報 **********
                                                    理由 = 旅客都合
 P1  ｿﾗﾉ/ﾀﾛｳ@24M                                    自動
1.(原券区間=羽田-千歳/千歳-羽田/羽田-福岡/福岡-羽田/
            鹿児島-名古屋)
2.(運賃=¥146,250)                    3.(払手=¥0)      4.(取手=¥0)
5.(支払=CASH/¥9,000/CPN/¥3,000
        SS/4980111122223333/11-12/L01/¥134,250)        6.(原券発行日=01OCT08)
7.(優待種別/点数=SF@1)
```

＜RF:C 画面＞

【現行able】

RFC 画面から削除

```
払戻し精算金額内訳及び合計を事前確認する場合>FT 発信
発券精算キーを押すと、 全旅程が解約されます。
          ********** 払 戻 し 原 券 明 細 情 報 **********
                                                    理由 = 旅客都合
 P1  ｿﾗﾉ/ﾀﾛｳ@24M                                    自動
1.(払戻区間=羽田-福岡/福岡-羽田/鹿児島-名古屋/名古屋-鹿児島/
            羽田-伊丹)
2.(運賃=¥147,400)    3.(搭乗済=¥0)      4.(払手=¥2,100)  5.(取手=¥0)
6.(支払=CASH/¥7,000/CPN/¥5,000
        SS/4980111122223333/11-12/L01/¥135,400)        7.(原券発行日=01OCT08)
8.(優待種別/点数=***)
```

【新able】

RF:CK ガイダンスが追加

```
原券認証コード確認>RF:CK入力して下さい。
          ********** 払 戻 し 原 券 明 細 情 報 **********
                                                    理由 = 旅客都合
 P1  ｿﾗﾉ/ﾀﾛｳ@24M                                    自動
1.(払戻区間=羽田-福岡/福岡-羽田/鹿児島-名古屋/名古屋-鹿児島/
            羽田-伊丹)
2.(運賃=¥147,400)    3.(搭乗済=¥0)      4.(払手=¥2,100)  5.(取手=¥0)
6.(支払=CASH/¥7,000/CPN/¥5,000
        SS/4980111122223333/11-12/L01/¥135,400)        7.(原券発行日=01OCT08)
8.(優待種別/点数=***)
                    ****払戻額=                                    ****
 P2  ｿﾗﾉ/ﾊﾅｺ@22F                                    自動
```

③ 交換発行可能セグメント数の変更　**変更**

交換発行が可能なセグメント数を現行の６セグメントから９セグメントに変更いたします。

④ 乗遅手数料収受指定方法の変更　**変更**

乗遅手数料収受指定にて指定するセグメント項番について、交換発行の開始（EX:S）、払戻の開始（RF:S）の画面に表示する原券券番の項番を指定することが可能となります。原券券番の項番は発券ファイルの項番と同じです。

ただし、発券ファイル内の全ての航空券が未使用の場合のみ同じとなり、使用済みが含まれている場合は発券ファイルの項番と異なります（EXS、RFS 画面には使用済の券番が表示されないため）。

※乗遅手数料は搭乗予定日の翌日以降の払戻であれば、現行通り自動適用いたします。

＜ファンクション＞

交換発行　EX:S → EX:C/X 原券券番（発券ファイル）の項番（/X 原券券番（発券ファイル）の項番）

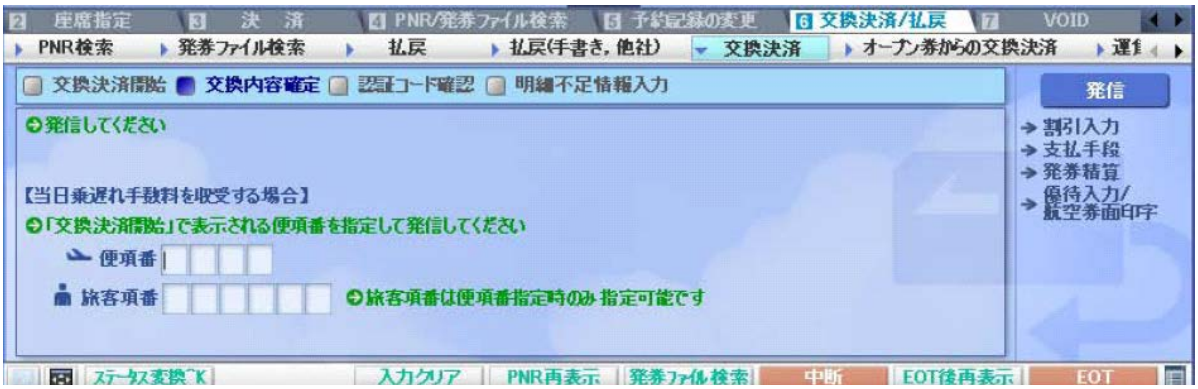
払戻　RF:S → RF:C/X 原券券番（発券ファイル）の項番（/X 原券券番（発券ファイル）

の項番)

＜入力サポート＞

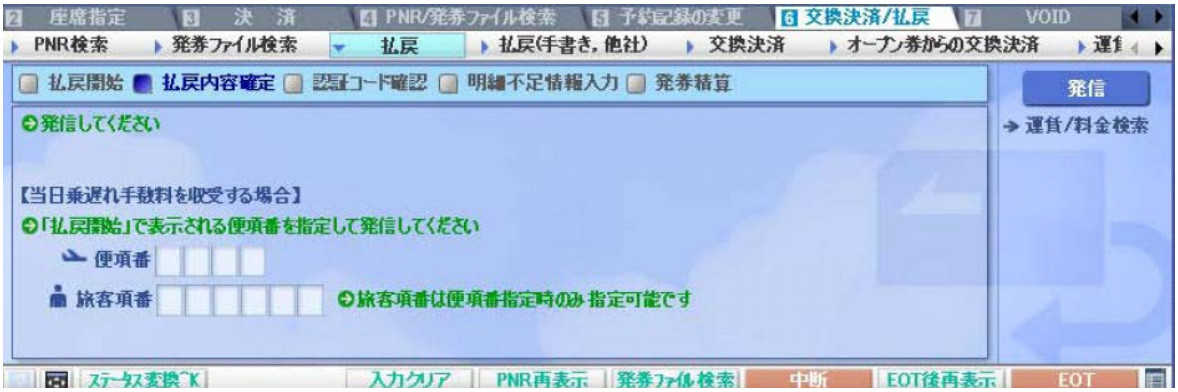
交換発行　第１タブ 6 交換決済/払戻－ －第２タブ 交換決済－ －交換内容確定－ －便項番の入力

≪注意点≫便項番に原券券番の項番を入力



払戻　第１タブ 6 交換決済/払戻－ －第２タブ 払戻－ －交換内容確定－ －便項番の入力

≪注意点≫便項番に原券券番の項番を入力



2. 明細書出力条件の変更　変更

① 明細書の出力廃止　変更

新ableではこれまで明細を出力していたケースについて、出力を行わない取扱いに変更します。

【新ableで出力を行わないケース】

※これまでは「¥0」の明細が出力

・クレジット支払金額が搭乗済み運賃に割り当てられ、クレジットの追徴額、払戻額、払戻手数料、取消手数料が発生しない場合

3. 優待証利用運賃の交換/払戻

① 一部搭乗済み航空券の払戻　変更

新ableでは優待証を利用し発券後に一部搭乗済みとなった航空券（ST等）の交換・払戻発行が可能となります。

4. 団体PNRの払戻について　変更

団体 PNR の払戻の制限を変更致します（以下の払戻ケースをエラーとします)。

1)団体払戻の際に追徴となる場合（増員後に交換発行を行わずに翌日以降払戻を行う場合)。

→この場合は、一旦交換発行後に払戻を行ってください。

2)団体一部搭乗後に交換発行し、その後、払い戻す場合。

→この場合は手書払戻の対応を行ってください

別紙3

◆発券リンクの整理◆

1. 発券リンクの基本方針　　変更

PNR のセグメントに対してすべて航空券がリンクし、下記の条件を満たす場合、チケットステータス「PI」、それ以外は「PM」とします。

また、発券リンク後の予約変更で運賃額が変更になりチケットステータスが「PM」となった後、再度の変更などにより「PI」の条件を満たした場合は、「PI」となります。

＜「PI」の条件＞

・発券ファイルと PNR のセグメント情報(*)が完全一致する

(*)セグメント情報

キャリア、運賃種別、運賃額（PFC 含む）、区間

※PNR と発券ファイルのセグメント順は条件の対象外

2. OPEN 券の発券リンク（払戻取扱い）　　変更

PNR の OPEN セグメントと OPEN 券のリンクを行った後にセグメント払戻を行う場合、新 able では予約済みセグメントの払い戻しと同様、PNR からの払い戻しが可となります。

なお、発券ファイルからの払い戻しを行う場合は、PNR の OPEN セグメントを解約し、リンクの解除を行ってから払い戻す必要があります。

（リンク例）

```
** 未使用 **
** 店頭 PNR ** 発券リンク済み **
  1.ソラノ/タロウ@30M 4Q1DY
  2.  NH248  Y    01JUL  SUN FUKHND  HK1    1005 1145    RSV#0172
  3.  NHOPEN Y    02JUL  MON HNDFUK
  4.03-3333-5555B
  5.PI/*/P1
  6.HDQ071
---------------------------------------------------------------------
0.
1.ソラノ/タロウ@30M                CT:03-3333-5555B
2.TKT R/L:83F8ZS    CRD:
  PNO:*********
3.¥66,940       FP:CASH/¥66,940/TP
4.TI:09JUN  OSB001    AGT:40001                          TIN:00
5.航空券有効期限  07SEP12
  1/2     NH248  Y 01JUL FUKHND 1005 RSV#0172       1010000001751016
                   PNR R/L:4Q1DY                     DAF-TI:09JUN12
                   F/T:WT(（通常）往復運賃)
                 航空券有効期限  07SEP12
                                                     ¥33,470
                 PFC:¥170
  2/2     NHOPEN Y 02JUL HNDFUK                 1010000001751020
                   PNR R/L:4Q1DY                DAF-TI:09JUN12
                   F/T:WT(（通常）往復運賃)
                   航空券有効期限  07SEP12
                                                     ¥33,470
                   PFC:¥170
```

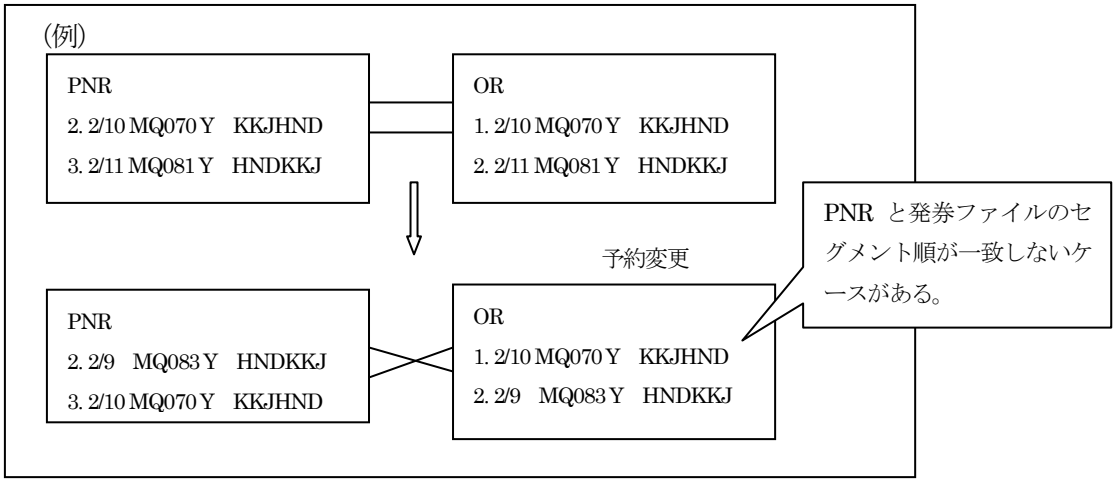
予約済みセグメントと同様のリンク

3. 「T*//」リンクの廃止　　廃止

「PI」「PM」でリンクできない場合はエラーとし、「T//*」リンクは廃止とします。
よって、リンク不可の場合で、PNR を発券済みにする必要がある場合、T 処理のうえ、RMK で券番入力を行ってください。
※現在「T*//」リンクとなるケース…PAX ごとに異なる確認番号の発券ファイルを、1 つの PNR にリンクする場合（このケースは、新 able ではエラーとなります）

4. 発券リンクにおけるセグメント割付　　変更

発券リンクの新たな機能により、PNR と発券ファイルのセグメントの順が一致しないケースがあります。※PNR のチケットステータスについては別紙 1「4. チケットステータスの整理」を参照



5. 発券ファイルへの各種設定　　変更

発券ファイルへの各種設定について、新 able では、PNR のセグメント項番を指定することが可能となります。(現行通り、発券ファイルのセグメント項番の指定も可能)

【PNR のセグメント項番指定が可能な機能】：使用済設定

＜ファンクション＞各種設定のファンクションの項番指定箇所を「S 項番」とする

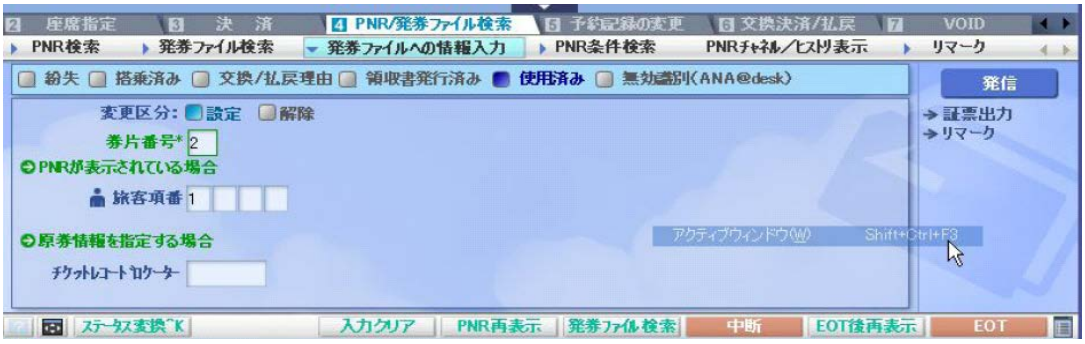
使用済設定　　>OR:US/SPNR セグメント項番

使用済設定解除　> OR:UR/SPNR セグメント項番

例）使用済設定を PNR セグメント項番から行う場合　「>OR:US/S2」とする

＜入力サポート＞

使用済設定　第 1 タブ 4PNR/発券ファイル検索－－第 2 タブ 発券ファイルへの情報入力－－使用済み－－変更区分：設定－－PNR が表示されている場合の旅客項番の入力



使用済設定解除　第１タブ 4PNR/発券ファイル検索－－第２タブ 発券ファイルへの情報入力－使用済み－－変更区分：解除－－PNR が表示されている場合の旅客項番の入力

6. 「TY」ファンクションの廃止　　廃止

「TY」ファンクションを廃止します。リンクは全て「TO」→「EOT」にて操作してください。

別紙4

◆搭乗系業務に関する変更点◆

対面決済時の INF 用 e チケット控えの発行　　変更

これまで幼児連れのお客様には、搭乗日当日空港で幼児用搭乗案内書を発行していましたが、新able では PNR に INF 登録がある状態にて対面決済を行うと、同伴者の e チケット控えとあわせて、「INF 用 e チケット控え」が発行されます。

① 取扱い詳細

・決済時、INF 用発券ファイルが作成され、同伴者の発券ファイルに INF 情報を表示します。

・PNR から INF 情報が削除された場合、もしくは PNR が全解約された場合、INF 発券ファイルは削除されます。

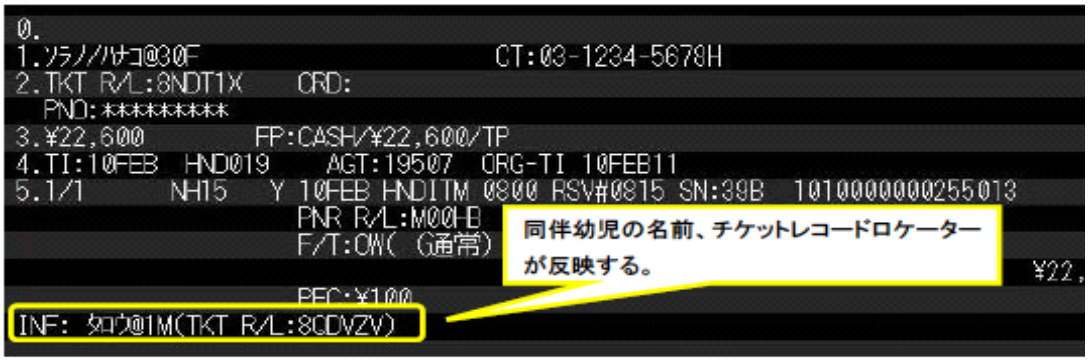
・同伴旅客の全払戻操作を行うと INF 発券ファイルには「払戻済」が表示されます。同伴旅客の一部払戻では INF 発券ファイルのヘッダーには「一部払戻済」が表示され、当該区間に「払戻済」が表示されます。

・交換発行により同伴者の発券ファイルが「交換済み」となった場合、INF 発券ファイルも「交換済み」となります。

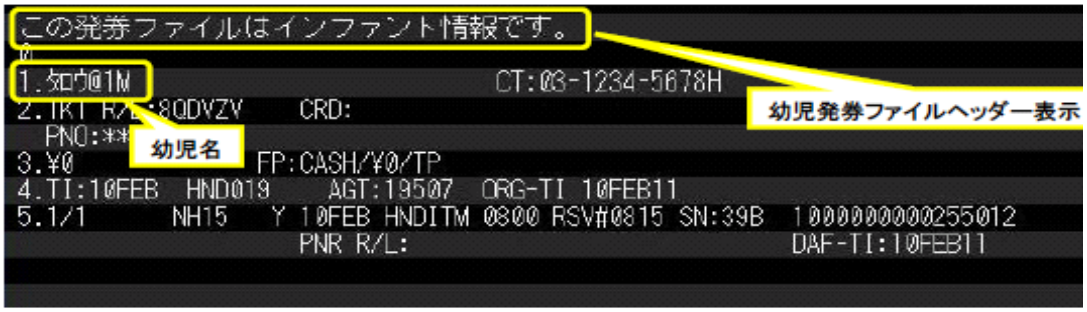
・INF 用 e チケット控えは再発行可能です。再発行は同伴者の発券ファイルにて行ってください（同伴者と INF 用 e チケット控えが両方発行）。INF 用発券ファイルからの再発行は不可です。

② 発券ファイル

【同伴者発券ファイル】

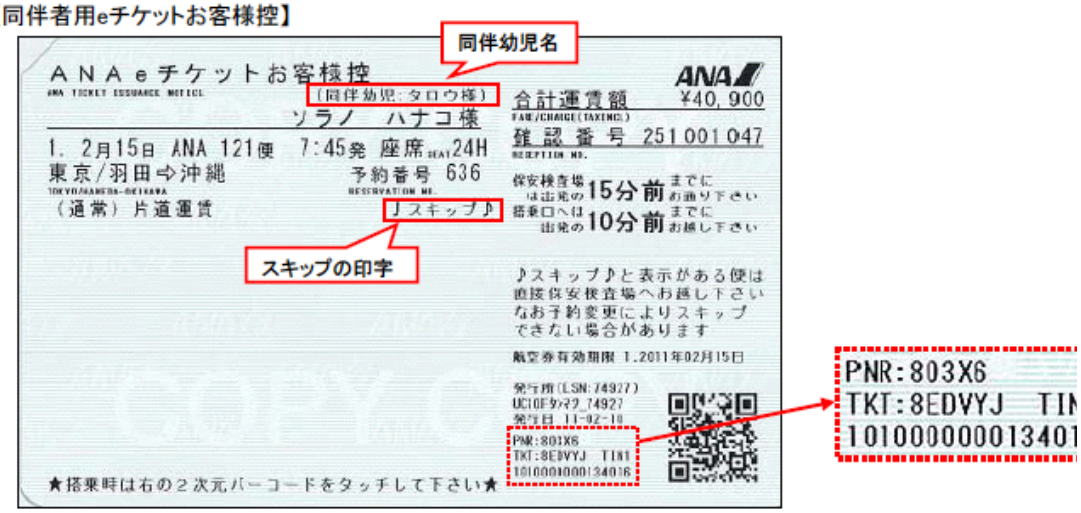


【INF発券ファイル】

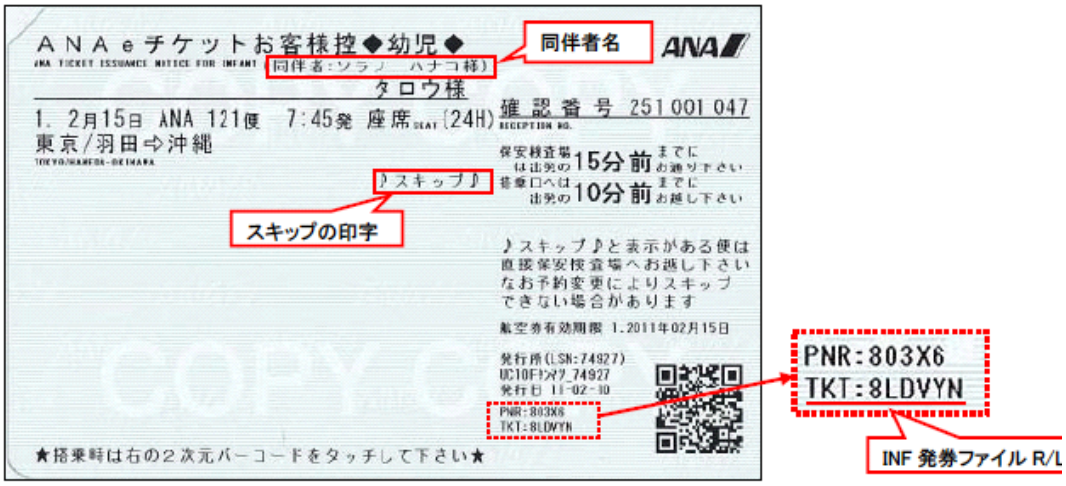


③ e チケット控え　※SFJ では SKiP サービスは行っていません。

【同伴者用eチケットお客様控】



【INF用eチケットお客様控】



別紙5

◆集計業務◆

1. 集計ファイルの変更について

新ableでは、発券モード（TP／P2）が統一され、予め端末に紐付けたいずれかのモードになります。そのため、表示からピックアップの項目が削除され、航空券の項目に統一されます。また、現在は不要となっている項目を削除するため、表示が一部変更となります。

2. 担当売上（>SRA）　変更

【現行able】

```
ｻｲﾝｲﾝ =19909  ＊＊  担当集計ＳＲ：Ａ  ＊＊ 01SEP08 OUTPUT=17:11
担当時間=16:45-継続中    端末=22142         店舗=ASP008
－－－－－－－－－－－ 金種明細 －－－－－－ (900200011)－－－
＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊
<合計>
  現金        =    ¥209,600      ＭＣＯ      =    ¥30,000
  ＡＮＡカード=     ¥33,600      ＴＲ，ＧＴＲ=    ¥64,002
  その他カード=     ¥42,620      ﾃﾞﾋﾞｯﾄｶｰﾄﾞ  =         ¥0
  ＥＤＹ      =     ¥13,000      ＣＰＮ      =     ¥7,000
<電算券>
  現金        =    ¥209,600      ＭＣＯ      =    ¥30,000
  ＡＮＡカード=     ¥33,600      ＴＲ，ＧＴＲ=    ¥64,002
  その他カード=     ¥42,620      ﾃﾞﾋﾞｯﾄｶｰﾄﾞ  =         ¥0
  ＥＤＹ      =     ¥13,000      ＣＰＮ      =     ¥7,000
<手書券>
  現金        =          ¥0      ＭＣＯ      =         ¥0
  クレジット  =          ¥0      ＴＲ，ＧＴＲ=         ¥0
－－－－－－－－－－－ 券種明細 －－－－－－－－－－－－－－－
発行券種
<電算券>          発券枚数    START －  END   <GOOD>  <VOID>
  航空券               0 枚    1371 － 1383        0       0
   ｅﾁｹｯﾄ発券      (  14 枚)                   (  14       0)
  ｸﾚｼﾞｯﾄ伝票           5 枚     317 －  321        5       0
  ﾃﾞﾋﾞｯﾄ伝票           0 枚                        0       0
  明細伝票             3 枚     181 －  183        2       1
  未使用証明           1 枚
  会員券               0 枚       0 －    0        0       0
<手書券>
<ＳＭカード>                <CARD#>
     新規              0 枚
     再発行            0 枚
<ＭＡＮＵＡＬ>
     (SALE)        0 件   (EXCHANGE)    0 件  (REFUND)    0 件
<ｅＴＫＴ>
                          (EXCHANGE)    1 件  (REFUND)    1 件
<ＥＤＹ>           3 件
－－－－－－－－－－－ ＶＯＩＤ明細 －－－－－－－－－－－－－
<電算券>               1 枚
  航空券               0 枚
  ｸﾚｼﾞｯﾄ伝票           0 枚
  ﾃﾞﾋﾞｯﾄ伝票           0 枚
  明細伝票             1 枚     00182
  未使用証明           0 枚
  会員券               0 枚
  SM                   0 枚
<手書券>               0 枚
－－－－－－－－－－－ 回収証票明細 －－－－－－－－－－－－－
<電算券>
  交換原券       合計=  2枚 ANA=2枚 ANK=0枚
                            SKH=0枚 UNT=0枚
  送達券番       送達=  1枚 ANA=1枚 ANK=0枚
                            SKH=0枚 UNT=0枚
       ANA    10000234511111111
  払戻原券       合計=  0枚
  優待証         合計=  1枚    ANA=  1枚   ANK=  0枚
                               SKH=  0枚   UNT=  0枚
       ANA   SF   =  1
  ＣＰＮ         合計=  7枚
       ¥5,000=  7枚
<手書券>
  交換原券       合計=  0枚
  払戻原券       合計=  0枚

      TR  NO.    111111A
      GTR NO.    A1111111
      MCO NO.    11111111111111111  2213213131312313
*********************************************  END  ***********
```

＜金種明細部の変更点＞
- 電算券部、手書部を項目から削除

＜券種明細部の変更点＞
- START、END を項目から削除
- 航空券と e チケット発券の表示順を変更
- 会員券の関連項目を削除
- 手書券の関連項目を削除
- SM カードの関連項目を削除
- P2 モードによる伝票枚数（クレジット、デビット、明細伝票）の関連項目を削除
- 顧客操作型端末における関連項目を削除
- 「EB ﾋﾟｯｸｱｯﾌﾟ」→「EB 料金券」へ計上（※「EB ﾋﾟｯｸｱｯﾌﾟ」は削除）
- 「EB ﾋﾟｯｸｱｯﾌﾟ（他社）」→「EB 料金券（他社）」へ変更

＜VOID 明細部の変更点＞
- 航空券と e チケット発券の表示順を変更
- P2 モードによる伝票枚数（クレジット、デビット、明細伝票）の関連項目を削除
- 顧客操作型端末における関連項目を削除
- 会員券の関連項目を削除
- SM の関連項目を削除
- 手書券の関連項目を削除
- 「EB ﾋﾟｯｸｱｯﾌﾟ」→「EB 料金券」へ計上（※「EB ﾋﾟｯｸｱｯﾌﾟ」は削除）
- VOID 航空券番号を全桁表示

＜回収証票明細部の変更点＞
- 交換原券及び送達券、払戻原券及び送達券、優待証のキャリア別（ANA、ANK、SKH、UNT）内訳を削除
- 手書券の関連項目を削除

3. 代理店日報（AR:RP）

【現行able】

＊＊　日報 AR:RP　＊＊　　集計対象日　08年10月29日
店舗 TYO332　(050107514)　　出力日時間　08年10月29日　18時54分

〔ＡＮＡ〕		売上	払戻	払手	取手	計
個札	自動	1,127,600	22,800	420	3,000	1,108,220
	手書	0	0	0	0	0
	計	1,127,600	22,800	420	3,000	1,108,220
団体	自動	0	39,200	1,680	5,000	-32,520
	手書	0	0	0	0	0
	計	0	39,200	1,680	5,000	-32,520
IIT	自動	2,144,800	258,300	5,040	72,000	1,963,540
ANA 計	自動	3,272,400	320,300	7,140	80,000	3,039,240
	手書	0	0	0	0	0
	計	3,272,400	320,300	7,140	80,000	3,039,240
ＰＦＣ		20,000	1,500			18,500

ANK、SKH、UNT に関する集計関連の項目は表示画面から削除。

＜現金支払詳細部の変更点＞
・手書関連の項目を削除

＊＊　日報 AR:RP　＊＊　　集計対象日　08年10月29日
店舗 TYO332　(050107514)　　出力日時間　08年10月29日　18時54分

〔ＡＮＡ〕	売上	払戻	払手	取手	計
ｸﾚｼﾞｯﾄ					
ANAｶｰﾄﾞ	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0
ﾃﾞﾋﾞｯﾄ	0	0	0	0	0
TR. GTR	0	0	0	0	0

＊＊　日報 AR:RP　＊＊　　集計対象日　08年10月29日
店舗 TYO332　(050107514)　　出力日時間　08年10月29日　18時54分

〔ＡＬＬ〕		売上	払戻	払手	取手	計
個札	自動	1,127,600	22,800	420	3,000	1,108,220
	手書	0	0	0	0	0
	計	1,127,600	22,800	420	3,000	1,108,220
団体	自動	0	39,200	1,680	5,000	-32,520
	手書	0	0	0	0	0
	計	0	39,200	1,680	5,000	-32,520
IIT	自動	2,144,800	258,300	5,040	72,000	1,963,540
ALL 計	自動	3,272,400	320,300	7,140	80,000	3,039,240
	手書	0	0	0	0	0
	計	3,272,400	320,300	7,140	80,000	3,039,240
ＰＦＣ		20,000	1,500			18,500

＜現金（ALL）支払詳細部の変更点＞
・手書関連の項目を削除

＊＊　日報 AR:RP　＊＊　　集計対象日　08年10月29日
店舗 TYO332　(050107514)　　出力日時間　08年10月29日　18時54分

〔ＡＬＬ〕	売上	払戻	払手	取手	計
ｸﾚｼﾞｯﾄ					
ANAｶｰﾄﾞ	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0
ﾃﾞﾋﾞｯﾄ	0	0	0	0	0
TR. GTR	0	0	0	0	0

4. 代理店日報明細（AR:TD）

【現行 able】

```
          ＊＊  日報明細 AR:TD  ＊＊   集計対象日  08年10月01日
店舗 TST001  (000000000)      出力日時間  08年10月01日  18時44分

自動発券                 <START  ---   END>     < GOOD>   < VOID>
  *04042(TKT)             00001  --- 00001          0         0
   ｅﾁｹｯﾄ発券                                  (   22         5)
  ｸﾚｼﾞｯﾄ伝票              00000  --- 00000          0         1
  ﾃﾞﾋﾞｯﾄ伝票                                      5         0
  明細伝票                00000  --- 00000          4         0
  未使用証明                                        0         0
  会員券                  00000  --- 00000          0         0

  *04052(TKT)             00001  --- 00001          0         0
   ｅﾁｹｯﾄ発券                                  (    3         1)
  ｸﾚｼﾞｯﾄ伝票              00000  --- 00000          3         0
  ﾃﾞﾋﾞｯﾄ伝票                                      2         1
  明細伝票                00000  --- 00000          0         0
  未使用証明                                        0         0
  会員券                  00000  --- 00000          0         0

手書券
  <ANA>    < USED>      <START  ---   END>     < GOOD>   < VOID>
  <ANK>    < USED>      <START  ---   END>     < GOOD>   < VOID>

ＶＯＩＤ券
< 自動 >
  *04042(TKT)
   ｅﾁｹｯﾄ発券  (1111111111(01) 2222222222(01) 2222222222(01) )
               (3333333333 (01) 4444444444(01) )
  ｸﾚｼﾞｯﾄ伝票   5555555555
  ﾃﾞﾋﾞｯﾄ伝票
  明細伝票
  未使用証明
  会員券

  *04052(TKT)
   ｅﾁｹｯﾄ発券  (6666666666(01) )
  ｸﾚｼﾞｯﾄ伝票
  ﾃﾞﾋﾞｯﾄ伝票   7777777777
  明細伝票
  未使用証明
  会員券

< 手書 >
                                                                  +
回収証票券                                                        -
< 自動操作 >
ANA 交換原券        4枚
    1111111111111111    2222222222222222    3333333333333333
    4444444444444444
    払戻原券        0枚
    優待証          4枚
    SF  =     3  WF  =     1
クレジット伝票
    ANA             3枚
    ANK             0枚
    SKH             0枚
    UNT             0枚
デビット伝票
    ANA             7枚
    ANK             0枚
ＴＲ．ＧＴＲ
    ANA             0枚
    ANK             0枚
< 手書報告 >
*****************************************  END  **************
```

＜自動発券詳細部の変更点＞
- 航空券（(TKT)）の関連項目を削除
- P2 モードでの伝票枚数（クレジット、デビット、明細伝票）の関連項目削除
- 会員券の関連項目を削除
- ピックアップの関連項目を削除
- START、END（開始、終了通番）項目を削除

＜手書券詳細部の変更点＞
- 手書発券の項目を全て削除

＜VOID 券部の変更点＞
- 航空券（(TKT)）の関連項目を削除
- P2 モードでの伝票枚数（クレジット、デビット、明細伝票）の関連項目削除
- 会員券の関連項目を削除
- ピックアップの関連項目を削除
- 手書券の関連項目を削除

＜回収証憑券部の変更点＞
- ANK、SKH、UNT の関連項目を削除
- 手書報告を削除

5. 月間売り上げ照会（AM）

【現行able】

＊＊　月報　AM　＊＊　　集計対象月　07年10月

店舗 TYA421　(040804820)　　出力日時間　08年11月1日　20時1分

〔ANA〕		売上	払戻	払手	取手	計
個札	自動	57,404,450	5,522,700	100,800	380,450	52,363,000
	手書	0	0	0	0	0
	計	57,404,450	5,522,700	100,800	380,450	52,363,000
団体	自動	81,887,250	32,666,350	70,980	753,000	50,044,880
	手書	0	0	0	0	0
	計	81,887,250	32,666,350	70,980	753,000	50,044,880
その他自動		0	0	0	0	0
手書		0	0	0	0	0
計		0	0	0	0	0
IIT	自動	284,403,900	18,342,900	378,000	3,510,000	269,949,000
ANA 計	自動	423,695,600	56,531,950	549,780	4,643,450	372,356,880
	手書	0	0	0	0	0
	計	423,695,600	56,531,950	549,780	4,643,450	372,356,880

ANK、SKH、UNT に関する集計関連の項目は表示画面から削除。

＜変更点＞
・個札手書、団体手書、その他自動を削除
・ピックアップ、P2モードの項目を削除
・ALLのみ出力

＊＊　月報　AM　＊＊　　集計対象月　07年10月

店舗 TYA421　(040804820)　　出力日時間　08年11月1日　20時1分

〔ANA〕	売上	払戻	払手	取手	計
ｸﾚｼﾞｯﾄ前半					
ANA ｶｰﾄﾞ	92,400	0	0	0	92,400
その他	364,100	46,300	840	6,000	324,640
P2	32,000	0	0	0	32,000
ｸﾚｼﾞｯﾄ後半					
ANA ｶｰﾄﾞ	38,400	0	0	0	38,400
その他	230,800	77,600	840	0	154,040
P2	32,000	0	0	0	32,000
デビット	0	0	0	0	0
PTS	33,500	0	0	0	33,500
MCO	0	0	0	0	0
TR. GTR	0	0	0	0	0

＜変更点＞
・MCOの項目をMCO/DIETに変更

6. 発券明細（DR）

【現行 able】

＜変更点＞
・ピックアップ(PTS)、P2 モード(P2)、店頭モード(TP)の項目を削除

＜変更点＞
・PAX-ID 表示の削除

```
************** 発券明細 DR  *********05MAY09 OUTPUT=10:47****
店舗=TYO002   端末=22142 担当者=19909 担当時間=10:45-継続中
SEQ <  TKT SLIP #  >   <FLT>    <SEG > <B D> <F/B>  <TRL>  <PRL>
001 1012214200291011P1 NH0019 Y HNDITM 01JUN WT     8P4RGP PEPEV
    1012214200291022   NH0020 Y ITMHND 03JUN WT
    10:45TP  FARE ¥41,200 (PFC:¥200)
    101221420029２０１３P2 NH0019 Y HNDITM 01JUN WT     893RBB PEPEV
    1012214200292024   NH0020 Y ITMHND 03JUN WT
    10:45TP  FARE ¥41,200 (PFC:¥200)
002 1012214200293015   NH0019 Y HNDITM 01JUN WT     893RBD 6E4G9
    1012214200293026   NH0020 Y ITMHND 03JUN WT
    10722142000651
    10:46TP  FARE ¥41,200 (PFC:¥200) (SS 4980111122223333)
    1012214200294010   NH0019 Y HNDITM 01JUN WT     8LC08K 6E4G9
    1012214200294021   NH0020 Y ITMHND 03JUN WT
    10722142000651
    10:46TP  FARE ¥41,200 (PFC:¥200) (SS 4980111122223333)
003 1012214200295012 E NH0019 Y HNDITM 01JUN WT     8R9YDC PEPEV
    1012214200295023   NH0020 Y ITMHND 03JUN WT
    10:46TP  追徴額  ¥0          (新券額  ¥41,200(PFC:¥200))
             払手    ¥0           取手¥0
             RMK=原券  1012214200291011/05MAY09/HNDITM
             RMK=原券  1012214200291022/05MAY09/ITMHND
    1012214200296014 E NH0019 Y HNDITM 01JUN WT     83DPBN PEPEV
    1012214200296025   NH0020 Y ITMHND 03JUN WT
    10:46TP  追徴額  ¥0          (新券額  ¥41,200(PFC:¥200))
             払手    ¥0           取手¥0
             RMK=原券  101221420029２０１３/05MAY09/HNDITM
             RMK=原券  1012214200292024/05MAY09/ITMHND
004 122142000256     R          HNDITM              8R9YDC PEPEV
    10:47TP  払戻額  ¥40,360 (PFC:¥200) (CASH)
             払手    ¥840         取手¥0
             RMK=原券  1012214200295012/05MAY09/HNDITM
             RMK=原券  1012214200295023/05MAY09/ITMHND
    122142000256     R          HNDITM              83DPBN PEPEV
    10:47TP  払戻額  ¥40,360 (PFC:¥200) (CASH)
             払手    ¥840         取手¥0
             RMK=原券  1012214200296014/05MAY09/HNDITM
             RMK=原券  1012214200296025/05MAY09/ITMHND
```

別紙6

◆その他◆

1 PNR表示の変更

① ヒストリー部の保持対象の拡大　　変更

これまで割引運賃種別情報（DT）は、PNRのヒストリー部に保持しておりませんでしたが、新ableでは　ヒストリー部に保持されるため、変更前の予約便の運賃種別参照が可能となります。

② 予約チャネル情報表示の廃止　　廃止

「>RT:T」により予約セグメントの下部に表示していた予約チャネル情報の表示を廃止いたします。

別紙７

◆過渡期取扱い（機能制限）◆

1. 集計機能の制限について

新 able のリリースに伴い、現 able で作成（２０１３年２月１５日まで）する集計データが、新 able では出力不可となります。

２月１５日までに作成するデータの出力方法については、後述４をご確認ください。

①	担当集計（SR）
②	発券明細（DR）
③	代理店日報（AR:PR）
④	代理店日報明細（AR:TD）
⑤	月間売上報告（AM）
⑥	担当者証憑運賃発券集計（XR）
⑦	証憑運賃発券管理リスト（XR:LST）
⑧	発券データ提供（TN）

2. プリンター出力について

プリンターに出力するデータについて、現行 able で作成（２０１３年２月１５日まで）のデータは、２月１６日以降、新 able でのプリンター印刷（再出力）が不可となります。

したがって２月１５日までに作成のデータは、２月１５日中に受け取るようにしてください。

3. サーバ環境の切り替えについて

２月１５日以前の集計データを新 able（２月１６日以降）で行う場合は、サーバ環境の切り替えが必要となります。

＜ファンクション＞　　＞ASG DMO（入力サポート機能はありません）

※サーバ切り替え後、サインイン番号の入れなおしが必要です。

別紙８

◆サインイン番号の取扱い◆

1. サインイン時の成り代わりオフィスの入力方法の変更

サインイン時に成り代わりオフィスを指定する時の入力フォーマットが変更になります。

※IIT 取扱い時など限定利用の機能となります。

【例】　サイン番号：12345　　成り代わりオフィス：TYO999

＞SI:12345//TYO999

（＞SI:サイン番号//成り代わりオフィス）※スラッシュ２つ